

令和2年度 つぼみ保育園 事業報告書





1 基本方針 ～回帰～

平成 30 年度に改定した保育所保育指針の改善点、変更点を周知すべく為に外部研修、園内研修を繰り返してきた。今年度は改定後の保育について見直しに気付く年の予定であった。

また、開園から6年が経ち開園時の0歳児が卒園の年を迎えるという事で様々な行事を通して保護者との信頼関係を築き保護者から貴重なご意見を聞き来年度以降新たな取り組みに挑戦したいと考えていた。しかし、新型コロナウイルス感染症・緊急事態宣言発令という想定外の事態が起き園としても初めての事で迷いの多い一年となってしまった。様々な事態に直面した時、まず、「こども第一」という基本は変わらなかったが、この現状でこどもたちにとって何が一番良い決定なのかもわからなくなる場面も多かった。試行錯誤の一年であったがいつでも保護者の皆様のご理解、ご協力をいただく事ができ行事もほぼ予定通り開催する事ができた。

改めて保育園運営とはたくさんの方々の支えとご協力の基成り立っていると感じた。想定外の事が起きた時柔軟に対応できる力と知識を日ごろから蓄えておきたい。

園長 岡本 由美

振り返り

〈1〉 保育内容の充実・質の向上

・保育目標への導きと、こどもの育ちを見越した保育計画を立てる。

「全体の計画」の内容を見直し、様式を変更した。「年間計画」「月案」「週案」と計画を明確化し、活動の充実を計ると共に「幼児期までに育てて欲しい10の姿」を目指し、こどもが主体となって活動が展開できるよう努めた。

0歳児クラスから通して「成長の記録」を定期的に確認し、個の発達に見合った課題の設定、援助の見直しを行った。

また、今年度はコロナ渦における保育の在り方について職員同士何度もディスカッションを行った。特に行事計画については様々なシミュレーションを行い話し合いを多く持った。

・こどもが落ち着いて遊び込める環境設定を行う。

コーナー遊び用のパーテーションを多く使い、個の空間、遊びをより保障できるようにした。新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため、間仕切り、飛沫防止カーテン、マット、目印などを使い密にならない環境設定を行う。

・長期的計画を持った取り組みを園全体で楽しむ。

春に植えたさつまいもを秋のお店屋さんごっこでいただくスタイルが好評で、今年も楽

しみにその日を迎えた。収穫の際さつまいものつるで作ったクリスマスリースは園で飾り付けをして各家庭に持ち帰る。

夏にはへちまを栽培する。こどもたちが図鑑で調べへちまを使った活動へと展開させた。まず収穫したへちまを使って「なーべらーんぶしー」という沖縄料理にさせていただく。残ったへちまを蒸しスポンジを作る。さらに、へちまの茎を使いへちま水作りに挑戦した。採取したへちま水を煮沸、ろ過する工程にこどもたちは興味津々であった。これらの一連の活動を旭区の保育園会で発表する。

毎年恒例の枝豆の栽培から行う味噌作りは食育活動の代表と位置付けられる。

栽培からクッキングに広がる長期的計画はこどもの成長の歩みと繋がり、有意義な活動になっている。毎年2月に行っているゆり組の保護者とのクッキング・お別れ給食会は開催が危ぶまれたが開催を2回に分けるなど感染予防をしたうえで行うことができた。こどもたちの「おうちの人とカレーを作りたい」「お家の方に食べてもらいたい」という食育の最終目標を実現する事ができた。

〈2〉 地域子育て支援事業

- 地域の子育て拠点として機能し、役割を果たす。(※P16 地域子育て支援 にて詳細報告)

〈3〉 保護者への支援

- 家庭との連携を密に行い、育ちの中でこどもが心身共に健やかに成長する事こそ保護者支援と考える。

今年度は感染予防のため朝の受け入れと帰りのお迎えを玄関で行ったため例年に比べ保護者の方と話をする機会は少なかった。お迎えの際その日の出来事をひとことでも伝えるよう心がけた。

- 個人面談による相談（含アレルギー食用献立面談）

今年度は期間を設けずご希望の方には随時対応した。

アレルギー除去食をすることの保護者とは毎月栄養士との個人面談を実施し献立表の確認や負荷試験の様子を共有するよう努めた。

- 園だより・クラスだより・保健だより・給食だよりの発行

毎月のたよりの他に行事の際には参加の申し込み書を付けたり、声掛けをするなどして参加を呼びかけた。HP に各配布物を掲載した。

- メール配信システム「Jモバイルメール」

登録を全保護者に呼びかけ、緊急時や感染症に罹患報告があった際の周知や、行事の際の様子をタイムリーに発信した。

・ **ブログ更新・DVD 貸出し・YouTube 配信**

登降園の際、園内に入室する事ができず、また各行事にも参加制限があった為園の活動をより知ってもらう為に写真入りの活動記録に加え、日々の保育と行事の際にDVDの貸出しやYouTube配信を行う。配信時には、保護者のみ閲覧できるようにし、閲覧期間を設けるなど個人情報を守れるよう配慮している。

〈4〉 **職員の育成と研修計画**

・ **専門職としてスキルアップを重ねることでより豊かなこどもの成長を助長できる保育者を育てる。**

保育のねらいを意識した活動の組み立て、実践、報告、振り返りを行う。こどもにどのような姿を求め、助長していく為に何を提供していくか、考えを深めながら進められるようになっている。

・ **キャリアアップを目指し、専門性を高める為の研修に参加できるようにする。**

神奈川県保育士等エキスパート研修受講

主任	倉知 ゆかり	乳児保育リーダー	江上 幸子
副主任	堀 直美	幼児保育リーダー	中村 梨穂
副主任	大前 佑里子	障害児保育リーダー	木村 美音
安全対策リーダー	遠藤 堇	食育リーダー	松本 珠美
幼児保育実践リーダー	岡本 舞子	保護者支援リーダー	宮田 彩香
乳児保育実践リーダー	荻野 優奈	幼保小連携リーダー	三富 亜美
乳児保育実践リーダー	綿坂 茉友		

・ **業務、行事担当、係活動、クラスリーダーとしての役割を理解し、組織の一員として全体を把握できる力を養う。** (※P6 運営報告 参照)

・ **外部研修に積極的に参加し、自己研鑽に努める。**

経験年数や、専門性の向上を考慮した研修参加の計画を立て、積極的に参加できるようにした。また、神奈川県エキスパート研修に参加し、個々のスキル向上を図る。ZOOM 研修に参加できる環境整備を行う。

(※P13～14 外部研修参加報告 参照)

(※P14 エキスパート研修受講報告 参照)

・ **園内研修の充実。**

全員が参加できるように、また感染予防の為、同一内容を月2回以上開催し、いずれかに全員が参加するようにした。例年に比べ外部研修が少なかった為園内での課題やコロナ渦での保育について考えディスカッションを行う。

- **研修報告による周知と理解**

外部研修に参加後、レポートにて報告し、全体ミーティングの場で発表する。学びを共有し、実践に努めている。定期的に振り返り、自己評価を行う。



2 児童利用状況 (3月15日現在)

利用児童受託状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	33	30	93	125	125	124	154	120	137	141	139	100
1歳児	126	63	168	214	188	212	227	192	202	201	196	143
2歳児	107	28	150	220	201	205	235	201	212	208	196	142
3歳児	100	49	174	215	199	207	224	203	218	203	184	140
4歳児	88	25	116	194	169	203	242	194	209	208	192	162
5歳児	78	28	156	221	176	206	238	194	191	201	187	135
合計	532	223	857	1189	1058	1157	1320	1104	1169	1162	1094	822

総合計 11687人

延長保育利用状況 (朝)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	0	10	11	15	15	13	18	12	15	16	13	13
1歳児	33	14	34	38	32	34	40	32	29	36	33	25
2歳児	1	0	13	11	3	5	9	9	6	4	0	2
3歳児	15	10	18	15	16	14	21	16	18	19	17	12
4歳児	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5歳児	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	58	34	76	79	66	61	88	69	68	75	63	14

総合計 751人

延長保育利用状況 (夕)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0
1歳児	2	0	0	1	5	6	4	7	5	3	5	0
2歳児	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0
3歳児	0	0	0	5	2	1	0	1	3	0	1	1
4歳児	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1	1	0
5歳児	1	0	1	2	1	2	0	1	2	0	1	2
合計	3	0	1	9	10	9	4	12	11	5	6	3

総合計 73人



3 開所時間

- ・月曜日～金曜日 7:00～20:00
- ・土曜日 7:00～18:00



4 職員配置 (延べ)

	保育士	栄養士	看護師	保育補助	調理員	事務員	その他
常勤	15人	2人			1人		1人
パート	8人			2人	1人	1人	1人



5 運営報告

〈1〉 施設内会議開催日

	昼ミーティング	全体ミーティング
4月	3日・10日・17日・24日	※感染予防のため各自で振り返り
5月	1日・8日・15日・22日・29日	※同上
6月	5日・12日・19日・26日	9日・17日
7月	3日・10日・17日・31日	14日・22日
8月	7日・14日・21日・28日	12日・18日
9月	4日・11日・18日・25日	8日・16日
10月	2日・9日・16日・23日・30日	6日・7日
11月	6日・13日・20日・27日	6日
12月	4日・11日・18日・25日	8日・16日
1月	8日・15日・22日・29日	12日・20日
2月	5日・12日・19日・26日	9日・17日
3月	5日・12日・19日・26日	9日・17日

〈2〉 月の行事担当を設置し職員全員が参加して運営しました。

月	担当	
4月	堀・遠藤	入園進級お祝い会
5月	宮田・荻野	新型コロナウイルス感染予防のため計画するも中止
6月	倉知・高橋め	苗植え
7月	岡本ま・小林	プール開き・七夕・お泊り保育(ゆり組)・おやつバイキング じゃがいも掘り(ゆり組)
8月	大前・綿抜	ぶどう狩り(ゆり組)
9月	中村・江上	手作り味噌試食会

10月	倉知・荻野・木村	運動会（4.5歳児クラスのみ実施）・お芋掘り・ハロウィンパーティー十五夜・秋の遠足（ゆり組）
11月	中村・遠藤	お店屋さんごっこ・焼き芋パーティー
12月	大前・江上	ポップコーンパーティー・クリスマス会
1月	宮田・高橋め	書き初め・お餅つき・味噌作り・生活発表会・作品展
2月	堀・綿抜	節分・お別れ給食（ゆり組）・防災センター見学（ゆり組）
3月	岡本ま・木村	おひな祭り・ゆり組お別れ会・お別れ給食（ゆり組）・ランチバイキングお別れ遠足（ゆり組）・スチールパンパーティー・ミニ遠足・卒園式 防災センター見学（ゆり組）

※毎月の行事：誕生会・避難訓練・消火訓練・救急救命訓練

※新型コロナウイルス感染予防の観点から予定していた行事の規模縮小や中止となったものあり。

〈3〉 各種係を設置し運営しました。

係名	担当	職務内容・役割
慶弔費	岡本え・大前	会費管理・懇親会計画と実施・慶弔関係
日用品・写真販売	鈴木	日用品管理・配布物、掲示物作成
園庭	村上・馬場	園庭整備・玩具管理・危険箇所チェック
装飾	荻野・小林	園内装飾管理・提案・掲示物の管理
畑	梨本・三富・江上・調理	畑活用計画・プランター活用
絵本	岡本	補充・修理・おすすめ・購入
環境整備	古谷	修繕



6 保育方針

〈1〉 保育計画の振り返り

年齢	主な内容
0歳児	<ul style="list-style-type: none"> 初めての集団生活での不安を考慮し、スキンシップを多く取ることで安心した生活を送り、生活リズムが安定していった。 家庭との情報共有を行い、一人ひとりに合わせた離乳を進めることができた。また、絵本や手遊びを通して楽しみながら発語を促すとともに、戸外へ積極的に出掛け、歩行する楽しさを知らせていった。
1歳児	<ul style="list-style-type: none"> 個々の発達や月齢に考慮した課題を投げかけ、大いに褒めながら身辺自立を目指した。課題を少しずつ達成していくことで意欲や自信に繋がるようにした。 自分の気持ちやしてもらいたいことを言葉で伝えられるよう、思いをくみ取り、共感したり、丁寧に応えたりと言葉でのコミュニケーションを大切にする。友達と会話や相手に伝わる楽し

	さを味わえたように感じる。
2歳児	<ul style="list-style-type: none"> • 身の自立に向けて個々の発達に応じた課題を見極め、設定していくことで無理なく意欲的に取り組む事ができた。 • 絵本や図鑑を用いて自然事物への関心が高まったことで、戸外での探索活動が豊かになる。身近な生き物に対する興味が深まり、友達や保育者とのコミュニケーションツールのひとつとなった。
3歳児	<ul style="list-style-type: none"> • 遊びや活動を通じて、自分の気持ちだけでなく、相手にも思いや考えがあるということに気づき、話し合いの機会を設けることで聞き入れる力を身に付けることができた。 • 日々の活動や行事を通して何事にも自信を持って取り組むことができるようになってきた。
4歳児	<ul style="list-style-type: none"> • 集団で活動する中で玩具の貸し借りや遊具の順番を守って遊ぶ事ができるようになってきた。また、交通ルールを守って散歩を楽しんだり、近隣の方に元気よく挨拶をしたりと、地域社会との繋がりを意識で切るようになってきている。 • 何の為に個の活動を行っているかを知らせることでイメージが膨らみ、目標を持ち集中して取り組む姿勢が見られた。
5歳児	<ul style="list-style-type: none"> • 運動会や生活発表会等の行事を通して友達と話し合って目標を立てたり、協力したりしていくことで団結力が育まれた。また、達成感や充実感を味わうことができた。 • 就学に対して期待や自信を持つ中で意欲的に生活する姿が見られた。丁寧な手洗いや汗の始末など必要な生活習慣を身に付けることができた。

- 毎週火曜日 英語教室「スパイク&アイ」
- 毎週金曜日 サッカー教室「セイント フット」
- 月2～3回 運動指導「横浜市体育協会」

〈2〉 年間行事計画

- 別紙「令和2年度 年間行事予定」に準じて実施した。
- ※P6～7「月の行事担当報告」 参照

〈3〉 給食・食育報告

• 給食試食会の実施

5月18日～27日	保育参観・給食試食会週間(コロナ感染予防の為中止)
8月5日	地域交流食育(コロナ感染予防の為中止)
9月18日	敬老お祝い会(コロナ感染予防の為中止)
10月14日	地域交流給食試食会(コロナ感染予防の為中止)

コロナ感染予防の為、予定していた試食会は全て中止とした。

・行事食・お誕生日メニュー（世界の料理・日本の郷土料理）の実施

月	行 事	月	行 事
4月	お誕生会（オーストラリア料理） 愛知・新潟・富山・静岡の郷土料理 入園進級お祝いメニュー	1月	お誕生会（チュニジア料理） 香川・高知・徳島・愛媛・福岡の郷土料理 十五夜メニュー・ハロウィンメニュー
5月	お誕生会（スイス料理） 東京・神奈川・栃木・茨城・埼玉の郷土料理 子どもの日メニュー	1月	お誕生会（ギリシャ料理） 大分・石川・佐賀・岐阜の郷土料理 焼き芋パーティー
6月	お誕生会（南アフリカ料理） 京都・奈良・和歌山・大阪の郷土料理 むし歯予防デー（かみかみ給食）	1月	お誕生会（ウクライナ料理） 山梨・群馬・長野・福島の郷土料理 ポップコーンパーティー・クリスマスメニュー
7月	お誕生会（アルゼンチン料理） 鹿児島・宮崎・熊本・長崎の郷土料理 七夕メニュー	1月	お誕生会（フィリピン料理） 三重・滋賀・福井・兵庫・宮城の郷土料理 お節料理メニュー・お餅つきメニュー
8月	お誕生会（シンガポール料理） 秋田・岩手・山形・青森の郷土料理 食育（沖縄・北海道の郷土料理）・おやつバイキング	2月	お誕生会（カナダ料理） 横浜の郷土料理（はまっこ料理） 節分メニュー・お別れ給食
9月	お誕生会（ドイツ料理） 鳥取・広島・岡山・島根・山口の郷土料理 敬老お祝いメニュー・手作り味噌試食会	3月	お誕生会（ハンガリー料理） リクエスト郷土料理（愛知・千葉・三重・広島・埼玉） ひな祭り&お別れランチバイキング・卒園進級お祝いメニュー

- ・郷土料理は1年間で47都道府県制覇 2月は地産地消の食材を中心に使い「はまっこ料理」を、3月は「もう一度食べたい郷土料理」をゆり組からのリクエストにより提供した
- ・世界の料理は12か国、3月にゆり組に12か国の国旗を世界地図に貼り、異文化について話した
- ・バイキング・パーティはコロナ感染対策を行い、形式を変えて行った。

・献立表の作成

- ・0歳児は中期・後期・完了の3種類の献立を作成した。
- ・1～5歳児は3歳以上児・3歳未満児の2種類の献立を作成した。
- ・昼ミーティング時に給食会議を実施し、喫食状況を把握、献立作りへ反映させた。
- ・給食室内会議を随時実施し、献立作りへ反映させた。
- ・アレルギー対応献立表をアレルギー別に作成し、実施した。

・給食日誌記録と検食、検食簿記録を実施した。

・面談の実施

- ・入園時に個人面談を実施した。
- ・離乳食開始時、移行時に個人面談を実施した。

- アレルギー対応の為、献立作成時に毎月個人面談を実施した。アレルゲン追加や変更時、必要時になどその都度面談を実施した。
- 離乳食の悩みや食行動の悩みがある保護者に対し、面談にて助言した。

• **食育活動の実施**

- 0歳児クラスは昼食時に保育士と共に栄養士が食事介助にあたり、0歳児の食育目標に沿って、実施
- 1歳児からはクラスごとに月1回以上の食育活動を実施
別紙「年間食育計画書」、「食育実施計画書報告書」参照

• **衛生管理の徹底**

- 「衛生管理点検表」による確認を毎日朝夕行う。
- 「給食施設衛生管理点検表」にて月に1回確認する。
- 「調理室内害虫駆除点検表」にて月に1回確認する。

• **健康管理**

- 身体測定による成長記録を行い、成長曲線表を作成、年度末に保護者に提供した。

• **アレルギー対応**

横浜市策定「保育所における食物アレルギー対応」に準じ、「つぼみ保育園アレルギーマニュアル」を作成、実施している。

• **食育時のコロナ禍ならではの衛生対策**

3.4.5歳児は食育時にコロナについて説明し、飛沫感染の仕組みや、マスク・手洗い・消毒の必要性の理解を促し、特に昼食時・おやつ時・食育時に気を付けることを学んだ。1.2歳児はマスク着用が難しい為、小麦粘土でのおにぎり作りや、フェルトで作った野菜や卵焼きなどを使い、お弁当を作るなど、直接口に入らない食育を増やした。
食育で食べ物に触れる場合は手洗い・アルコール消毒・使い捨て手袋を使用した。

〈4〉 保健に関する実施結果

保健だより	月1回 発行
園児健康診断	8月18日と11月17日に実施 友利 典子 医師
歯科検診	8月18日と2月9日に実施 加藤 靖隆 歯科医師
視聴覚健診	12月2日に3歳児実施
尿検査	11月12日に3・4・5歳児実施

職員健康診断	年1回：全職員
職員検便	月1回：全職員
発作・痙攣等の対応	なし
投薬指示	1件・3歳児女児：ダイアアップ
受診	10件・1歳児女児：浜橋整形外科（腕に違和感を発見→脱臼） ・1歳児男児：希望が丘いずみクリニック（転倒による額擦過傷） ・1歳児男児：希望が丘ファミリー歯科（転倒による口内裂傷） ・0歳児女児：阿部医院（転倒による額打撲） ・4歳児女児：阿部医院（転倒による額擦り傷） ・5歳児男児：希望が丘いずみクリニック（転倒による額打撲） ・1歳児男児：阿部医院（転倒による額打撲） ・1歳児男児：希望が丘ファミリー歯科（転倒による口唇裂傷） ・1歳児女児：浜橋整形外科（転倒による脱臼の疑い） ・2歳児女児：希望が丘デンタル（転倒による口唇裂傷）

発生した感染症 延べ感染者数（3月19日現在）

病名	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
突発性発疹	6	2	0	0	0	0	8
手足口病	0	1	0	0	0	0	1
結膜炎	1	0	0	0	0	0	1
ヘルパンギーナ	0	1	0	0	0	0	1

世界的流行となった「新型コロナウイルス」では、国や省庁の決定の下、横浜市や旭区の各機関の指示に従う。行事等の見直し、縮小化の他、こどもの受け入れと引き渡しを玄関にて行う。毎日、職員による全園児の検温を含めた健康観察、手洗い指導、また園内の消毒など衛生環境の整備と専門性を活かした対応を行う。

〈5〉 各種点検

危機管理	安全点検	毎日：各クラス
	避難・消火訓練	各月1回ずつ
	不審者侵入訓練	年2回
	救急救命訓練	月1回
衛生管理	掃除チェック表	毎日
	トイレ掃除チェック表	毎日2回
健康管理	健康観察	毎日：健康観察欄に記入
	身長・体重測定	月1回

〈6〉 環境整備

- 園舎内：清掃・消毒業務をリスト化し徹底した衛生管理に努めた。
パネルや透明シートによる感染予防を行う。空気清浄機や加湿器を増設し各所に設置する。エアコンフィルターやカーテンなどもこまめに清掃する。同時に子どもたちが生活する場であることも意識し季節を感じる装飾は引き続き行う。
保護者が園舎内に入れなかったが子ども達の作品を園内に掲示した。
- 園庭：必要に応じ補修、整備を行う。
夏季は日除けを設営し、水遊び時期は線路側フェンスによしずを取り付け、プライバシーの保護に努めた。
季節の花を植え、栽培や観賞を楽しんだ。
クリスマスが近づくと、イルミネーションを施し楽しい気分を盛り上げていく。
今年度は園庭に砂 2 立米を追加した。子どもたちが安全に遊べるよう土地をならす。
- 戸外：活動時は水たまり確認や石拾いなど危険無く過ごせるように整備を行う。
玄関前に外灯を追加で設置し安心且つ保護者が掲示物を見やすくした。



7 危機管理

- ① 旭消防署さちが丘署による防災訓練の実施：12月14日（月）
 - ・通報訓練（職員）
 - ・消防車見学（園児）
- ② Jモバイルメールを使用した伝達、周知



8 実習生・ボランティア・職業体験の受け入れ

実習生

期 間	学校名	人数	担当者
7月13日～7月28日	横浜こども専門学校	1人	倉知



9 職員育成と研修計画

〈1〉 職員育成

「つぼみ保育園ガイドブック」の見直し。業務全般、書式の統一を図る。
「覚えておいてください～つぼみ保育園職員心得～」再周知。

〈2〉 園内研修（全体ミーティング）

月1回以上実施。部外研修の研修報告を行う。

また、現場での課題に沿ったテーマを決めて実践演習やディスカッションを行う。

月	内 容
4月	※感染予防のため中止。 各自『覚えておいてください』と『身だしなみチェック』を確認する。
5月	※感染予防のため中止。 各自『調乳、授乳、おむつ交換』のやり方を確認する。
6月	・お泊り保育について（三富） ・アレルギーについて（松本） ・環境衛生管理について（若林） ・7月担当より（岡本ま/小林）
7月	・研修報告（綿抜） ・園児への手洗い指導の共通化について（松本） ・正しい手洗いについて（若林） ・8月担当より（大前/綿抜）
8月	・研修報告（木村） ・プールの水質管理、衛生管理（若林） ・味噌試食会、アレルギー児、衛生について（松本） ・9月担当より（中村/江上）
9月	・研修報告（中村） ・排便習慣について（若林） ・10月担当（倉知、木村、荻野） ・アレルギー児追加、敬老お祝い会メニューについて（松本）
10月	・研修報告（遠藤） ・誤嚥防止、咀嚼について（松本） ・目の健康チェック、予防接種について（若林） ・11月担当より（中村/遠藤）
11月	・研修報告（倉知/大前/岡本ま） ・アレルギー、アレルギー児について（松本） ・嘔吐処理の仕方（実践） ・乳幼児の心肺蘇生法や気道確保の仕方、包帯の使い方を動画視聴
12月	・研修報告（木村） ・ノロウイルスについて（岡本え） ・1月担当（宮田/高橋め）
1月	・研修報告及びアレルギーに関する最新情報（松本） ・2月担当（堀/綿抜）
2月	・研修報告（堀） ・当園でのミルク摂取の基準の改訂（松本） ・3月担当（岡本ま/木村） ・新年度体制発表
3月	・研修報告（綿抜） ・R3年度の食育計画（松本） ・新年度準備

〈3〉 外部研修参加報告

	名称・内容	参加者		名称・内容	参加者
7月29日	初級・乳児保育研修	高橋	11月14日	第2回幼保小接続期研修会 (WEBによるオンライン研修)	三富
8月8日	第1回幼保小接続期研修会 (池上小学校公開授業研究会)	三富	11月19日	運動機能障害の理解 ～生活上の課題と支援～	荻野
10月19日	インクルージョン保育を考える ～クラス運営を中心に～	中村	12月11日	食物アレルギー対応マニュアル 研修	梨本

10月22日	要保護児童対策地域協議会 構成機関支援者研修	江上	12月24日	食物アレルギー講習会	松本
10月28日	子育て支援研修	大前	12月14日	リスクマネジメント研修	綿抜
11月6日	園内研修	全職員	12月18日	横浜市子育て支援員研修	村上
11月12日	衛生管理講習会	岡本え	3月10日	保育所保育指針研修	高橋

<4> エキスパート研修受講報告

は受講済み

	氏名	研修名	研修名	研修名	研修名
1	主任 倉知 ゆかり	マネジメント	幼児教育	保健衛生・ 安全対策	障害児保育
2	副主任 大前 佑里子	幼児教育	障害児保育	乳児保育	保健衛生・ 安全対策
3	副主任 堀 直美	乳児保育	障害児保育	保育実践	保護者支援
4	保育リーダー 中村 梨穂	障害児保育	保護者支援	保健衛生・ 安全対策	マネジメント
5	保護者支援リーダー 宮田 彩香	乳児保育	障害児保育	保育実践	保護者支援
6	乳児保育実践リーダー 綿抜 茉友	障害児保育	乳児保育	幼児保育	保護者支援
7	幼児保育実践リーダー 岡本 舞子	保育実践	保護者支援	幼児保育	障害児保育
8	安全対策リーダー 遠藤 堇	保健衛生・ 安全対策	乳児保育	幼児保育	障害保育
9	幼児保育リーダー 木村 美音	乳児保育	保育実践	障害児保育	食育・ アレルギー
10	食育リーダー 松本 珠美	食育・ アレルギー	障害児保育	保健衛生・ 安全対策	乳児保育

〈5〉 自己評価

- ① 年度の初めに課題を挙げ（「今年度の課題」）、途中努力評価をしながら年度末に振り返り、評価した。
- ② 大きな行事の際には職員が個々で自己の役割に対して振り返り、次年度の構成の参考にできるようにする。
- ③ 年度末に「自己評価表」にて、自己を振り返り、今年度の反省と今後の目標を立てた。
- ④ 保護者アンケートの集計結果と職員の「自己評価表」とを合わせ、「保育所自己評価」を作成、園内に設置、HPに掲載し公表している。



10 実施した地域交流

〈1〉 幼保小交流保育

月	内 容	交流園・学校	
10月	3,4年生と交流	東希望が丘小学校	5歳児
	運動会練習見学 (2,4年生)	笹野台小学校 夢のつぼみ保育園 つくの幼稚園	5歳児
2月	5年生の体育を見学	笹野台小学校	5歳児

〈2〉 世代間交流

在園児の祖父母対象に交流会の計画。

隣接する老人施設の敷地内にある畑を借用し、花や作物の成長を共有して楽しむ。

隣接する老人施設のお年寄りとのふれあいの時を持つ。

(R2年度は感染症予防の為中止)



11 地域子育て支援

4月	21日(緊急事態宣言発出のため中止)	10月	20日
5月	19日・26日	11月	24日
6月	16日・23日	12月	15日
7月		1月	19日(緊急事態宣言発出のため中止)
8月		2月	16日(緊急事態宣言発出のため中止)
9月	15日	3月	9日(緊急事態宣言発出のため中止)

<1>施設開放実施日

園庭を開放し、電車を間近で見たり、玩具で遊んだりして過ごしていただいた。

<2>実施した交流保育

	実施日	内 容	時 間	利用人数	付添い
1	8月5日	野菜の収穫・スタンプ遊び	10:00~11:00		
2	10月14日	給食試食会	11:15~12:00		
3	10月28日	お芋掘り	10:00~11:00		

感染症予防のため中止とする。

<3> 実施した育児講座

	実施日	内 容	時 間	参加人数
1	6月24日	親子運動教室	10:00~11:00	
2	7月2日	健康育児講座	10:00~11:00	
3	11月11日	離乳食・乳児食講習	10:00~11:00	

感染症予防のため中止とする。

<4> 一時預かり保育利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
非定型	0	0	0	17	10	13	19	17	12	12	10	12
緊急	0	0	0	2	8	8	10	12	9	9	9	9
リフレッシュ	0	0	0	8	7	4	7	4	5	4	5	4
合 計	0	0	0	27	25	25	36	33	26	25	24	25

総合計 246人

〈5〉貸し出し絵本の利用

- ① 利用者数：0名（感染予防の為中止）
- ② 貸し出し冊数：0冊



12 障害児・要支援児計画

個別計画を作成し、支援事項をミーティングや引き継ぎノートにて周知する。
専門機関との連携を図り、対応の仕方を家庭と共有して支援していく。



13 要望・苦情・相談窓口の仕組み

要望・苦情・相談の解決の流れを「つぼみ保育園重要事項説明書」に明記し、保護者に周知していく。

「ご意見箱」を設置し、保護者が気兼ねなく投稿出来るようにする。

相談・苦情受付 担当者	氏名	岡本 由美	
	電話番号	045-360-0202	
相談・苦情解決 責任者	氏名	古谷 敬	
	電話番号	045-360-0202	
第三者委員	榎 佳子	民生委員	電話番号 045-392-2238
		主任児童委員	
	見崎 明子	当園相談役	電話番号 090-6566-1724